**知的障がい特別支援学級用（各教科等）**

　年度　個別の指導計画　【教科等名】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 児童生徒名 | 年　　　　組　［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］ | 作成者 |  |
| 実　　態 |  | 指導上の配慮事項 |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 「単元名」【教科別、日生、生単等】・単元目標・指導の形態 | 時数 | 指導内容 | 具体的な支援 | 評価・記録…知識・技能…思考・判断・表現…主体的に学習に取り組む態度 |
|  |  |  |  |  | （評価）（記録）・ |
|  |  |  |  |  | （評価）（記録）・ |
|  |  |  |  |  | （評価）（記録）・ |
|  |  |  |  |  | （評価）（記録）・ |

|  |
| --- |
| １年間の評価と来年度に向けて |
| ○１年間の評価○有効だった指導・支援　・　・○来年度に向けて　・　・ |

【学習グループ名・各教科等を合わせた指導名】年間指導計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 「単元名」・単元目標・合わせた教科等 | 時数 | 学習活動 | 指導・支援の工夫・有効だったこと・改善が必要なこと　等 | 児童生徒の姿・活動への興味・関心や意欲・児童生徒の成長、変容・今後の課題　等 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| １年間の評価と来年度に向けて |
| ○児童生徒（成長や変容、課題等）　・　・○指導（成果の大きかった単元や指導・支援の工夫、改善が必要なこと等）　・　・○来年度に向けて（単元、教材・教具、指導体制、時間数等）　・　・ |

（解説付き）

年度　個別の指導計画　【教科等名】

個々の実態を踏まえ、教科等の目標を達成するために必要な配慮事項を記入します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 児童生徒名 | 年　　組〔　　　　　　　　〕・知的障がいの教科の段階・習得状況、既習事項等・障がいによる学習上の困難さ、つまずきの傾向・当該教科等に関する興味・関心、得意なこと等 | 作成者 |  |
| 実　　態 |  | 指導上の配慮事項 |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 「単元名」【教科別、日生、生単等】・単元目標・指導の形態 | 時数 | 指導内容 | 具体的な支援 | 評価・記録…知識・技能…思考・判断・表現…主体的に学習に取り組む態度 |
| (例)４ | （例）「時刻と時間」【教科別】・時刻の読み方や、簡単な時間の求め方を理解し、日常生活で使うことができる。 | (例)4 | （例）・午前（午後）○時○分と正しく時刻を読む。・○分（時間）後、○分（時間）前の時刻が分かる。・24時間制の時刻の読み方に慣れる。 | 各教科等を合わせた指導についても、各教科等の目標に準拠した学習評価が必要です。そこで、各教科等を合わせた指導で取り扱っている教科の内容についても、教科ごとの個別の指導計画に記載することで、指導の形態に関わらず、当該教科に関して児童生徒が１年間でどのような学びをするのか、全体像を捉えることができます。また、教科別の指導と各教科等を合わせた指導との関連が図りやすくなり、カリキュラム・マネジメントにも役立ちます。 | （評価）（記録）・ |
| (例)４５ | （例）「修学旅行に行こう」【生単】・友達と協力し、グループ行動の計画を立てることができる。・しおりやスケジュール表を活用し、見通しをもって活動できる。・旅行を振り返り、自分が体験したことや知り得た情報を伝えることができる。 | (例)４ | （例）・食事や入浴、集合時間に間に合うように、スケジュールの○分前を計算し、〇分前行動をする。各教科等を合わせた指導における当該教科のおおよその時間数を設定します。 |  | （評価）（記録）・ |
|  |  |  |  |  | （評価）（記録）・ |

|  |
| --- |
| １年間の評価と来年度に向けて |
| ○１年間の評価○有効だった指導・支援　・　・○来年度に向けて　・　・ |

【学習グループ名・各教科等を合わせた指導名】年間指導計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 「単元名」・単元目標・合わせた教科等 | 時数 | 学習活動 | 指導・支援の工夫・有効だったこと・改善が必要なこと　等 | 児童生徒の姿・活動への興味・関心や意欲・児童生徒の成長、変容・今後の課題　等 |
|  |  |  |  |  |  |
|  | 各教科等を合わせた指導は、生活に結び付いた具体的な活動を学習活動の中心に据え、学習や生活の流れに即して学んでいくものです。単なる「教科等の盛り合わせ料理」ではなく、「教科等が溶け合った料理」のようなものです。教科ごとの個別の指導計画により、各教科の目標に準拠した計画と評価を進めていく一方で、このような各教科等を合わせた指導のよさを失わないよう留意することが大切です。そのためにも、教科ごとの個別の指導計画だけでなく、各教科等を合わせた指導の年間指導計画を作成することが望まれます。 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| １年間の評価と来年度に向けて |
| ○児童生徒（成長や変容、課題等）　・・○指導（成果の大きかった単元や指導・支援の工夫、改善が必要なこと等）　・・○来年度に向けて（単元、教材・教具、指導体制、時間数等）　・・ |